

キャンセル待ちについて

キャンセル待ちとは

「予定が無くなったので教習を進めたい」、「●日先に技能予約を持っているが、少しでも教習を進めたい」など、各時間に空きが出た場合、当日の技能予約が無くても、お待ちいただいている方をお呼びして技能教習を受講することができる方法です。

キャンセル待ちの方法

キャンセル待ち用紙(普通車)

No. _____

No.	車種		教習内容		教習生番号	(カタカナで記入してください)		備考	確認欄	
			段階	項目		氏	名			
例	M	(A) M複 A複	(1) 2	8	12345	カサイバシ	タロウ	9:10~	レ	レ
1	(1)	M複 A複	(2)		(3)			(4)		
2	M A	M複 A複	1 2							
3	M A	M複 A複	1 2							

- 1 **配車窓口に置いてあるキャンセル待ち用紙**の車種(M T車・A T車)に○を付ける。
※ 複数教習の場合はM複 or A複にも○を付ける。
- 2 教習内容の段階(1段階・2段階)に○を付け、項目が分かる方は項目の数字を記入する。項目は未記入でも構いません。
- 3 教習生番号、氏名(カタカナ)を記入
- 4 備考に希望時間を記入すると、該当する時間のキャンセル待ちからお声がけいたします。

注意事項

- 毎時間55分に配車窓口から乗車できる方のお名前を呼びます。
例 9時10分からの教習 → 8時55分
14時10分からの教習 → 13時55分
- **当日の朝7時40分からキャンセル待ちができるようになります。**
- 2回お呼びしてもいらっしやらない場合は、権利を抹消いたします。
- 希望時間の前に学科や技能教習を受講している場合は、その時間のキャンセル待ちはできません。

教習終了後に空きがある場合は校内アナウンスが流れますので、その時間の乗車を希望される方は配車係まで直接お越し下さい。(定員になり次第受付終了となります)

- **原則キャンセル待ちができない項目(実施時間が決まっているため)**
第1段階 模擬(トレーチャー)教習
第2段階 特別シミュレーター教習・危険予測・高速シミュレーター教習
原付教習・応急救護

当日実施している時間のみキャンセル待ちが可能です。

- ご不明な点については、受付窓口までお問い合わせください。